



育活動全体を通じて、指導方法の工夫・改善に努め、豊かな人間性を育む教育の推進に努めます。

また、引き続き、ふるさとの豊かな自然や産業を学び愛着と誇りを育むため、ふるさと教育を推進してまいります。

いじめ・不登校等の問題行動に関しても、どの学校でもどの子どもにも起こり得るとの危機感を共有し組織的な対応とスクールカウンセラーなど関係機関との連携を図りながら、未然防止・早期発見・早期対応に努めてまいります。



(3) 学びを支える教育環境の充実

複雑・多様化する教育に対応するため、教職員・保護者・地域が一体となって学びを支えていく取り組みを推進してまいります。

これまで独自に配置している、教育支援員等について、特別支援教育支援員、学校支援員のほかに、定数減となっている事務職員を配置し、教職員、児童生徒へのきめ細かな支援体制を維持するため、継続してまいります。

特別支援教育に関しましては、特別な支援を必要としている児童生徒一人ひとりのニーズに応じた指導・支援が必要なことから、関係機関との連携を強化し、継続的な支援に努めてまいります。

コミュニケーションスキルに関するしましては、現在、地域と学校が連携・協働しながら地域と共にある学校づくりを目指しています。活動の認知を広げていくため、学校運営協議会と地域学校協働本部の連携を強化し、取り組んでまいります。

一人1台端末の活用が定着してきたICT教育は、校内の通信環境の改善を行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた、幅広い活用を推進してまいります。

国際理解教育については、中学校英語教諭と外国語指導助手との協力体制を強化・継続し、小・中学校における外国語活動及び外国語科の指導の充実を図ってまいります。

(4) 義務教育学校・小中一貫校の充実

義務教育9年間の学びの連続性・系統性に基づいた学校運営を実現するため、義務教育学校、小中一貫の取り組み

また、教職員の専門性、実践的指導力の向上、職員間の理解と連携を深めるため、研究会、研修会や各種委員会の開催に対して、支援をしてまいります。



を進めています。児童生徒の減少とそれに伴う、教職員定数の減少が深刻化しています。



共により学び支えあう社会教育は、学校・家庭・地域・行政が相互に連携・補完しながら課題解決に取り組む、地域の活性化に努めていかなければなりません。

本村の豊かな自然と文化、伝統を活かし、すべての村民が自分らしく、自らの目標に向かって、夢を抱き、心豊かにたくましく生きる力を育む社会教育施策に取り組んでまいります。

Ⅲ 社会教育の充実

令和7年度 教育行政執行方針

はじめに
学校教育の充実
社会教育の充実
おわりに

Ⅰ
Ⅱ
Ⅲ
Ⅳ

教育長 多田 淳史

Ⅰ はじめに

令和7年第1回占冠村議会定例会が開催されるにあたり、占冠村教育委員会の教育行政の執行にあたり、主要な方針について申し上げます。

人口減少、少子高齢化が、加速度的に進み、暮らしや経済を支える担い手不足、デジタル化、グローバル化の進展など、大きな変革の時代の中で、私たちは、新たな発想と行動力で課題に挑戦し、たくましく生き抜く力を身に付けることが重要となってきています。

村民一人ひとりの生涯を支えるとともに、多様化、複雑化している教育課題に向き合いながら、本村における教育の充実を図るため、誰一人取り残されることなく、安心して質の高い教育を受け、生涯にわたって学び続けることができるよう、教育施策に取り組んでまいります。

また、本村教育大綱第2期の終期を迎え、村民一人ひとりが豊かで幸せな人生と社会の持続的な発展を実現させる

ための今後の教育の果たすべき目標として、第3期占冠村教育大綱を策定し、教育目標を改定いたしました。

平和な郷土の未来を自ら切り拓く心身と、自らが社会の担い手となり、持続可能な社会を維持・発展させ、新たな時代を生き抜いていけるような村民を教育活動全体を通じて育むことを目指し取り組んでまいります。

Ⅱ 学校教育の充実

これまで、新学習指導要領に基づき、すべての子どもたちの可能性を引き出す、様々な取り組みを実施してまいりました。

新しい時代に必要な子どもたちの資質・能力を育成するため、高度な情報社会に主体的に参画し、個別最適な学び、協働的な学びを推進してまいります。

今後におきましても、指導方法・体制の充実・改善やICTの活用を図りながら、各教科や特別活動の探究的な学習や体験活動を通じて、多様

な他者と協働しながら、ふるさとを愛し、持続可能な社会の作り手となることができるよう工夫改善に努めてまいります。

(1) 確かな学力向上の推進

主体的・対話的で深い学びの実践と学習習慣の定着を図るため、ICT機器の効果的な活用、興味・関心に応じた学習課題、家庭学習の定着などを進めるとともに特別支援教育支援員、加配教員等を活用しながら個々に対応した、きめ細かな学習支援を実施します。

また、令和6年度に実施した、全国学力・学習調査の結果を踏まえた、学力を向上させるための授業改革の推進や自ら学び、自らが考える力を育てる探究型の授業を充実させてまいります。

(2) 豊かな人間性を育む教育の推進

自他の生命を尊重し、他人と共に協調し、他人を思いやる心、感動する心を育むため、道徳教育を中心としながら、様々な教育資源を活用し、教



See You Again!!

グレイソンさん お元気で!!

ALT(外国語指導助手)のグレイソン・バウアーさんが3月末をもって任務を終え、アメリカへ帰国することになりました。

グレイソンさんは、保育所の園児や学校の児童生徒、一般村民を対象とした英会話教室などで約1年間ご活躍されました。

グレイソンさんからの村民の皆さんへのメッセージをご紹介します。

皆さんが私を占冠のコミュニティに迎え入れてくれてからもう1年が経つなんて信じられません。家族が体調不良のためカンザスに戻らなければならないのが残念です。この1年間の経験は私の生涯の財産になりました。皆さんには心から感謝しています。

本来、私は講師として占冠にお呼びいただいた訳ですが、実際には、私の方がはるかに多くのことを皆さんから学ばせてもらいました。例を挙げればきりがありませんが、占冠の友人や家族のような人たちと焼き肉やたこ焼き、パークゴルフなどをしたのが最も楽しい時間でした。そして、私が学校で見た先生方や子どもたちの優しさ、サポート精神、スポーツマンシップは、アメリカの教育システムが見習うべきものだと感じました。

占冠では、文化よりも自然の美しさの方が印象的だったかもしれません。周りの山々が春には緑、秋には赤や黄色、オレンジに咲き乱れ、冬は真っ白に覆われて目を楽しませてくれました。立派な雄ジカやワシ、とても小さな雪虫に至るまで、野生の生き物たちは毎朝の通学路さえも変化に富んだサファリにしてくれました。もし、授業に遅刻していたことがあったならごめんなさい。おそらく毛虫に気を取られていたんだと思います。

最後に、別れを告げるのは簡単ではありませんが、ここでは「さようなら」ではなく「またね」と言わせてください。



**(1)生涯を通じて学びつづける
機会の確保と充実**
生涯学習に対する意識の向上を図り、知識・資格の専門性を高め、地域の活力や課題解決へとつながる生涯学習社会を推進するため、社会教育施設を活用した、環境整備に努めてまいります。
多様化する教育ニーズの把握に努め、魅力のある講座、地域事情に応じた事業の推進に努めてまいります。
また、村内に暮らす外国人との交流や学習活動を支援し、異文化交流の機会創設に努めてまいります。

(2)スポーツ活動の推進
生涯にわたるスポーツ活動が、健康で活力に満ち、豊かな人格を形成し、充実した生活を営む上で重要な役割を果たしていることを認識し、各種講習会、イベント等の開催の中から、スポーツの基礎的技術、体力の向上、健康づくりの推進に努めてまいります。
また、学校部活動の地域移行を踏まえ、村内関係団体や事業者と連携しながら、地域スポーツクラブの創設に取り組むとともに、体育協会など関係団体への活動助成、アス



(3)芸術・文化活動の振興
芸術・文化は、わたしたちに感動や楽しさ、心の潤いを与え、心豊かな生活を実現させるものです。
村内文化団体や道内団体等と連携しながら、幅広い分野にわたる企画・選定に努め、世代、国籍を超え、多様な歴史・芸術・文化に触れる機会の創設に努めてまいります。
また、伝統文化の保存・伝承活動を支援しながら、歴史・文化を次世代に継承し、後継者の育成と人材確保に努めてまいります。

(4)社会教育推進基盤の整備
公民館等の社会教育施設を活用し、世代に応じた学習機会や情報を提供しながら、村民が生涯にわたって自主的・意欲的に芸術・文化・スポーツに親しみ、学び交流する場を充実させる取り組みを進めてまいります。
また、社会教育施設の利用、公民館講座等の行事への参加申し込みなどの、オンラインによる申し込みの導入について、検討してまいります。
施設の維持補修、備品管理に関しては、財源が確保できたものから、順次交換、改修を進めてまいります。



令和7年3月6日
占冠村教育委員会

以上、令和7年度の教育行政の執行に関する重点施策について申し上げます。
社会や経済の先行きに対する不確実性が高まり、激しく変化する時代にあつて、生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生を切り拓く力を身に付ける重要性を認識し、持続可能な社会の作り手を教育活動全体を通じて育むことを目指し、学校教育・社会教育それぞれが協働体制を強め、所管する施策に取り組んでまいります。
村民の皆さんの積極的な参画と議会議員並びに教育関係機関、団体皆様方の一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

IV おわりに